

平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 472

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				教育委員会運営(委員報酬、委員旅費等)	5
		教育行政の調査研究(教育委員会の点検評価)			965
		「すぎなみ教育報」の印刷・発行等経費	4	回	2,415
		教育委員会ホームページ維持管理委託経費			1,874
		その他(学校文化栄誉顕彰、教職員表彰経費)			348
	(2) 事業実績				

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか <input type="text" value="一部実現している"/>	(2) 協働等の相手 <input type="text" value="企業・個人事業者((3)へ)"/>	
	(3) 協働等の形態 <input type="text" value="委託 [業務量の50%未満に相当]"/>	(4) 協働等の今後のあり方 <input type="text" value="推進"/>	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」及び「学校教育法」の改正(19年6月)など、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。また、小学校では23年度から、中学校では24年度から「新学習指導要領」が完全実施されます。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	教育施策全般のほか、教科書採択に関して、意見・要望が寄せられています。
	今後の予測	教育施策は、時代に関らず区民の関心が高く、杉並区の教育への様々な意見や要望が寄せられる。
	評価と課題	杉並区の教育施策への関心に対し、ホームページや教育報の記事などの精査を行い、視覚的に魅力のある情報発信を進めたこと、教育委員会資料の事前配布の徹底を行ったことは、事業目標に一步近づき改善となりました。開かれた教育委員会を目指し、委員会の傍聴がしやすいような工夫をさらに進めていく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更
	教育報やホームページは、新教育ビジョン策定の進捗など施策の動向を捉えた内容、より見やすいレイアウト、充実した構成となるよう、編集会議を中心としてチームでの検討を進めていきます。中でもホームページは、リニューアルを行い、アクセス数が増える工夫を行っていきます。		

特記事項	
------	--

平成23年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 478

22年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		(2) 事業実績	徹底した用紙利用の管理により、再生紙の使用実績がさらに減少しました。また、「教育機関ISO14001」の取組みから「杉並区環境・省エネ対策実施プラン」に移行し、新たに5年間のエネルギー削減の達成目標などを定めました。		
		再生紙			1,661
		事務機消耗品等の購入			3,020
		職員旅費			2,506
		事務機器保守・賃借料			258
		その他（事務処理委託、調査・研究費ほか）			1,924

協働等点検	(1) 協働等は実現しているか	(2) 協働等の相手	
	<input type="text" value="実現していない(実現は困難)((4)へ"/>	<input type="text" value="NPO・ボランティア・市民活動団体((3)へ"/>	
	(3) 協働等の形態	(4) 協働等の今後のあり方	
	<input type="text" value="協働[その他]"/>	<input type="text" value="行政直轄"/>	

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	「環境に配慮した物品調達ガイド」に基づきグリーン購入を徹底し、無駄な在庫を持たない消耗品購入を行ってきました。
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	特にありません。
	今後の予測	全小中学校の普通教室へのエアコン設置に伴い、エネルギー使用量が一時的に増加する事が懸念される。
	評価と課題	予算執行率が7割強と執行残が出ましたが、部の庶務担当事務であること、無駄な支出を省き、環境に配慮した行動を意識的に行ったことの現われだと捉えています。予算計上の精度を高めていくことが課題です。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更
	再生紙利用に関して各課へ計画的な購入を促し、より一層のエネルギー量削減に向けた取組みを進めていきます。また事務の改善を行い、部の庶務担当として各課の事務量減に寄与できるよう努めていきます。		

特記事項	
------	--